



「らいつ」に活躍
入会し、橋本商
長崎税関
など8区
時10日
神社周辺
前6時半
同
時半、同
正
交差点
長橋交差
までの歩
0時半、
神社周辺
治屋町7
日午前6
上り(大
橋交差
夕薬品
(5区間)
同3時

官民協働の事業模索

県と民間「研究会」で意見交換

県は5日、NPO法人など民間団体との「事業協働化研究会」を長崎市内で開いた。県の6部局が行政単独では解決しづらい課題や民間との協力によって効率化が期待される事業などを発表し、民間と活発な意見を交わした。

このうち土木部は、協働の事例として農業高校や建設会社と協力し、雑草が生い茂る公共用地にヤギやヒツジを放牧して雑草を除去し、動物との触れ合いの場をつくる「ヤギ・ヒツジECOプロジェクト」の活動を紹介。水産部は、漁業者の救命胴衣の着用率が40%台にとどまっているとして、民間と協働してライフセーバーによる水難訓練などの啓発活動ができないか期待したと発表。会場からは「身内から呼び掛けるような取り組みをしたらどうか」などの意見が出た。

財政審が対馬視察

離振法地域の実情把握

総務相の諮問機関、地方財政審議会(会長・神野直彦(東大名誉教授))が5日、対馬市を訪れ、離島の現状を視察した。

2013年3月に失効する離島振興法の改正期を前に、適用地域の実情を把握



戦後、顔の傷が恥ずかしく人前に出るのが嫌だに乘せ、伊った。時々、体からガラスの破片が出てきた。

総務省長崎行政評価事務所(植村和男所長)は、17日(23日の行政相談週間)に合わせ、長崎、佐世保、諫早3市に1日合同行政相談所を開設する。

相談所では、弁護士や司法書士、税理士、自治体職員らが行政への苦情や金銭問題など法律、暮らしに関する相談に応じる。13日は諫早市高城町の高城会館、20日は佐世保市高砂町の市中央保健福祉センター、26日は長崎市築町のメルカフさまち5階市民生活プラザホールで、いずれも午前10

任期満了に伴う西彼時津町長選(25日告示、30日投票)に立候補の意向を表明した副町長の吉田義徳氏(63)は5日、平瀬研町長に7日付の辞職届を提出し、受理された。同町長選には今のところ、ほかに立候補の動きはない。

(戸羽信介)

吉田副町長あす辞職
時津町長選出馬で

【本社】▽池田和彦氏(電通九州常務取締役)
▽馬場輝夫氏(昭和堂営業本部取締役営業本部長) いずれも新任
いさつ▽野口裕氏(電通九州専務取締役) 退任
いさつ▽岡田正彦氏(朝日生命保険代表取締役専務執行役員法人営業本部長) 来崎
いさつ▽佐々木浩氏(朝日生命保険西九州支社長)▽砥原一氏(日本政策金融公庫長崎支店長兼中小企業事業統轄)▽池田寛氏(同支店中小企業事業統括課長)▽梶原佳貴氏(電通九州長崎支社長) いずれも業務連絡

(田下寛明)

記者の目

合掌造りの家屋が立ち並ぶ景観で知られる岐阜県北部の世界文化遺産「白川郷」(1995年登録)。一度は行きたいという念願をかなえに先日、観光で訪れた。

「まるで昔話の世界のよう」とガイドブックにある通り、一つの集落を訪れたというよりも、おとぎ話の世界に迷い込んだような不思議な感覚。こみ一つない小さな集落は、さすが世界遺産といった感があり、あ

「らいつ」

生活快適揭示券

「らいつ」のご用命、お問い合わせは下記までご連絡ください
長崎新聞営業局 TEL(095)844-4874 佐世保支社営業部

各種の学校

ニチイ
受講生募集中!

各種チケット

害虫駆除

調査